



10月になりました。9月中旬ごろまでは  
気温が25℃くらいあったので、暑く感じるこ  
もありました。F旬になると気温が下がり、  
肌寒く感じています。秋の空気でゆね!!  
9月下旬の台風17号は温帯低気圧に  
変わったこともあり、りんごへの被害は  
ありませんでした。ご心配をおかけいた  
しました。まだまだ収穫まで旬を待たせ  
ませんが、大切にりんごを守っていきたく  
思います。



## りんごの袋をはぎました

【有袋ふじ】の袋はぎを  
しました。このりんごは  
日持ちをよくするために  
6月に袋をかけて栽培  
しています。



袋の中で大切に育てて  
きましたが、そろそろ  
外に出る時になりました!  
しかし、いきなり太陽の光をたくさん浴びてしまうと、  
日焼けしてしまいます。人間と同じですね…。

袋は2重になっていて、徐々にはがしていきます。今日は  
1枚目の袋をはぎました。数日後に2枚目の袋をはぎます。  
袋をはいだばかりのりんごは真っ白ですが、太陽の光を  
浴びると赤くなります。

## 葉取り作業

りんごの葉とり作業を行っています。りんごの回りに  
ある葉っぱをとることで太陽の光をたくさん浴びて真っ赤  
に美味しくなります。

葉とらずりんごも栽培して  
いますが、来年まで保存  
するりんごは収穫時期  
なども考慮して葉をとって  
栽培しています。

今日はバイトさんや  
おばちゃんたちなど、  
総勢7人で行いました。



## りんごの花

りんごの花はいつも5月頃に咲いています。  
9月に咲いているりんごの花を発見しました!  
これは「花の狂い咲き」と呼ばれています。

なぜこのような現象が起こるのかというと、  
夏に30℃を超える猛暑が続いたこと  
雨不足による干ばつの影響が考えられます。

なぜ猛暑で花が咲いてしまうのかというと  
水不足でりんごの葉っぱが弱ってしまったの  
です。花は葉っぱのホルモンがあると  
「まだ咲かない時期」と分かるそうです。  
葉っぱのホルモンが弱く、気温が暖かくなると  
「もう咲いてもいいのかな」と勘違いするよう  
です。



この時期にりんご  
の花が見れると、  
ラッキーな気持  
ちになります😊



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64  
TEL: 0172-49-7890  
FAX: 0172-55-0257  
メール: info@ooyufarm.com  
ホームページ: <http://ooyufarm.com>